



# 障害情報採取手順書

## (Windows)



# 目次

1	情報取得前準備 .....	2
2	システム情報取得 .....	3
3	ディスク情報取得 .....	6
4	GPU 情報取得 .....	8
5	RAID 情報取得 .....	10
6	ログ情報取得 .....	13
7	IPMI 情報取得 .....	27

# 1 情報取得前準備

---

## ①. マシンへのログイン

Windows の場合は、owner ユーザーでログインします。

Windows Server の場合は、Administrator ユーザーでログインします。

## ②. ログファイル格納フォルダーの作成

デスクトップにログファイル格納用のフォルダーを作成します。

フォルダーの名称は、「ユーザー名\_yyyymmdd」としてください。

例) ユーザー名: owner、実施日: 2022/1/1 の場合

owner\_20220101

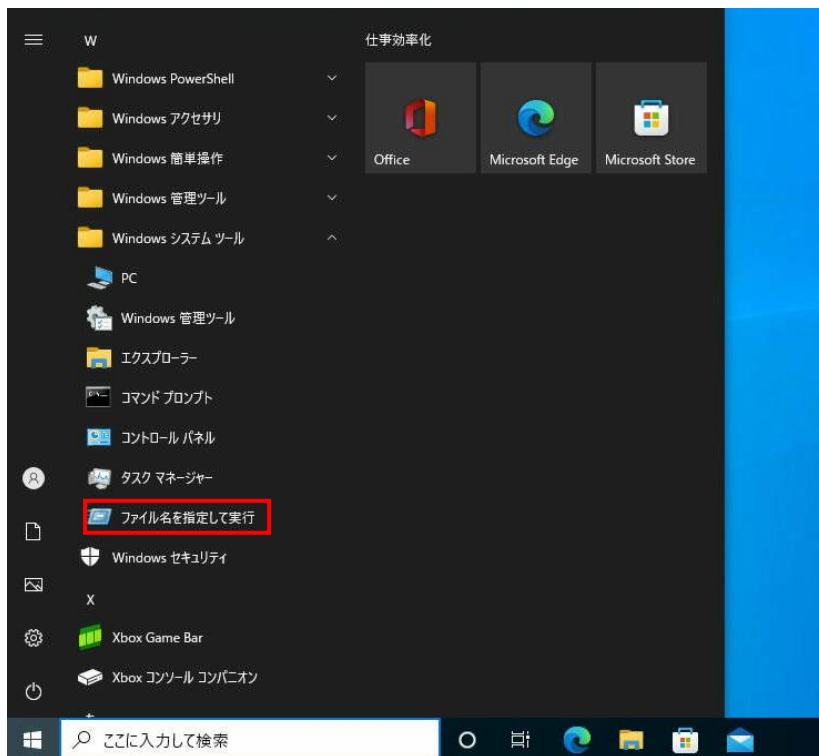
## 2 システム情報取得

### ①. 「1 情報取得前準備」の実施

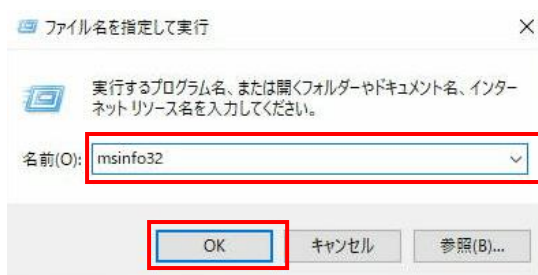
2 ページ目の「1 情報取得前準備」をご参照ください。

### ②. システム情報取得

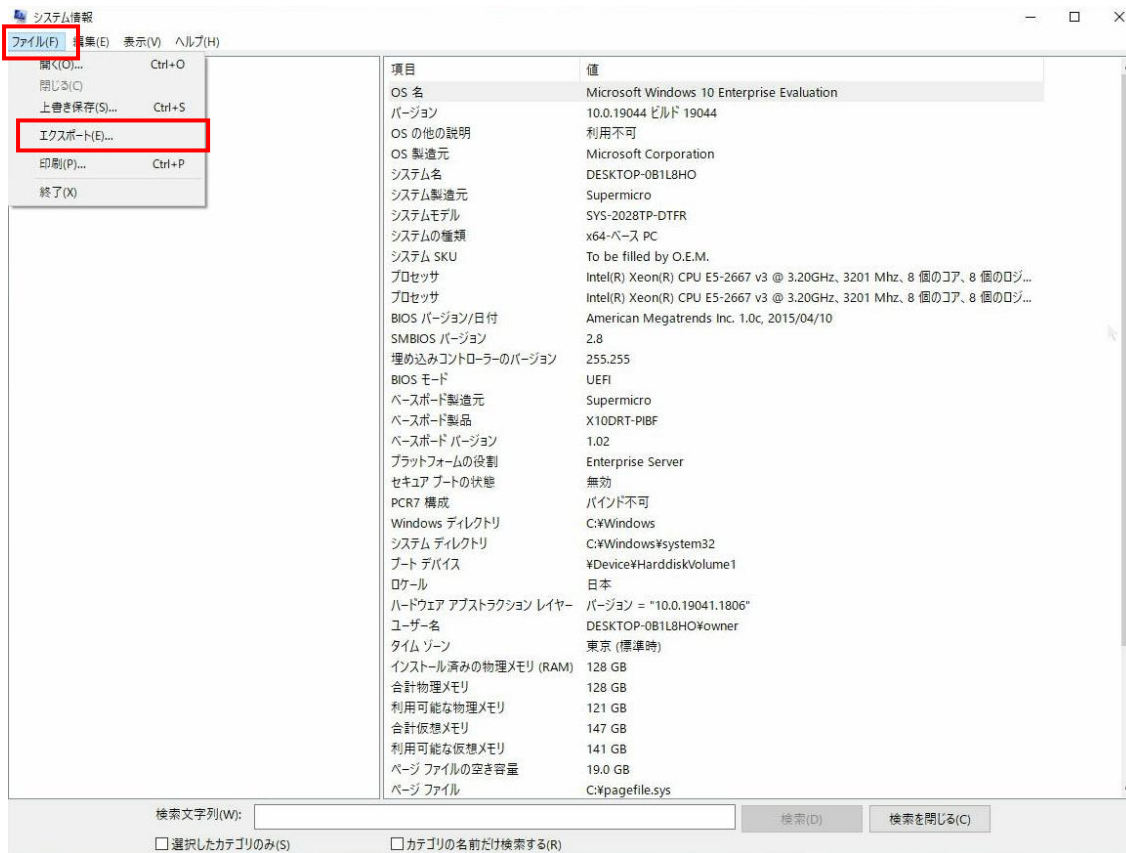
1. 「Windows システムツール」内にある「ファイル名を指定して実行」を左クリックします。



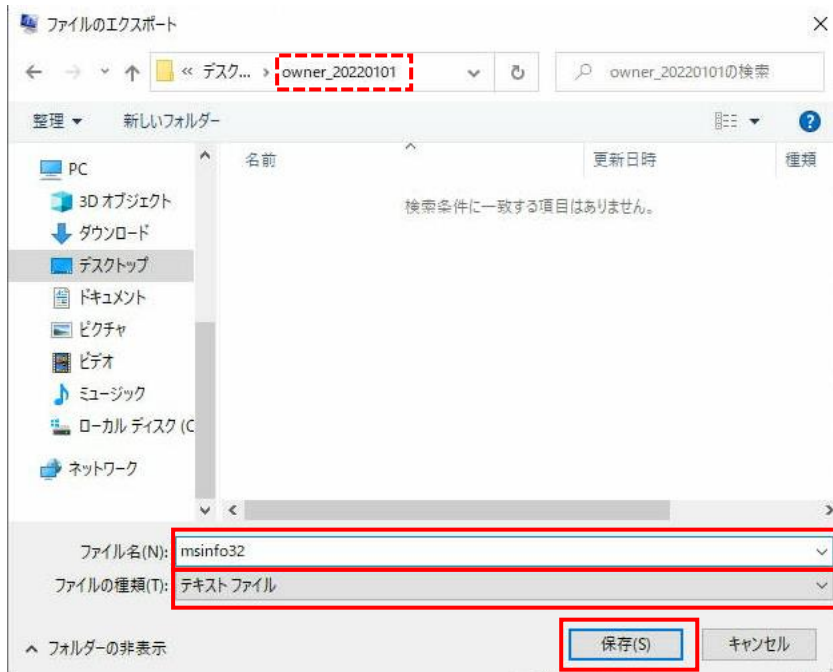
2. 「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが開きますので、「msinfo32」と入力して「OK」を左クリックします。



3. 「システム情報」ウィンドウが開きますので、「ファイル」タブを左クリックし、「エクスポート」を左クリックします。



4. 「ファイルのエクスポート」ウィンドウが開きますので、  
手順①にて作成したフォルダー内に移動し、ファイル名を「msinfo32」、  
ファイルの種類を「テキストファイル」として「保存」を左クリックします。



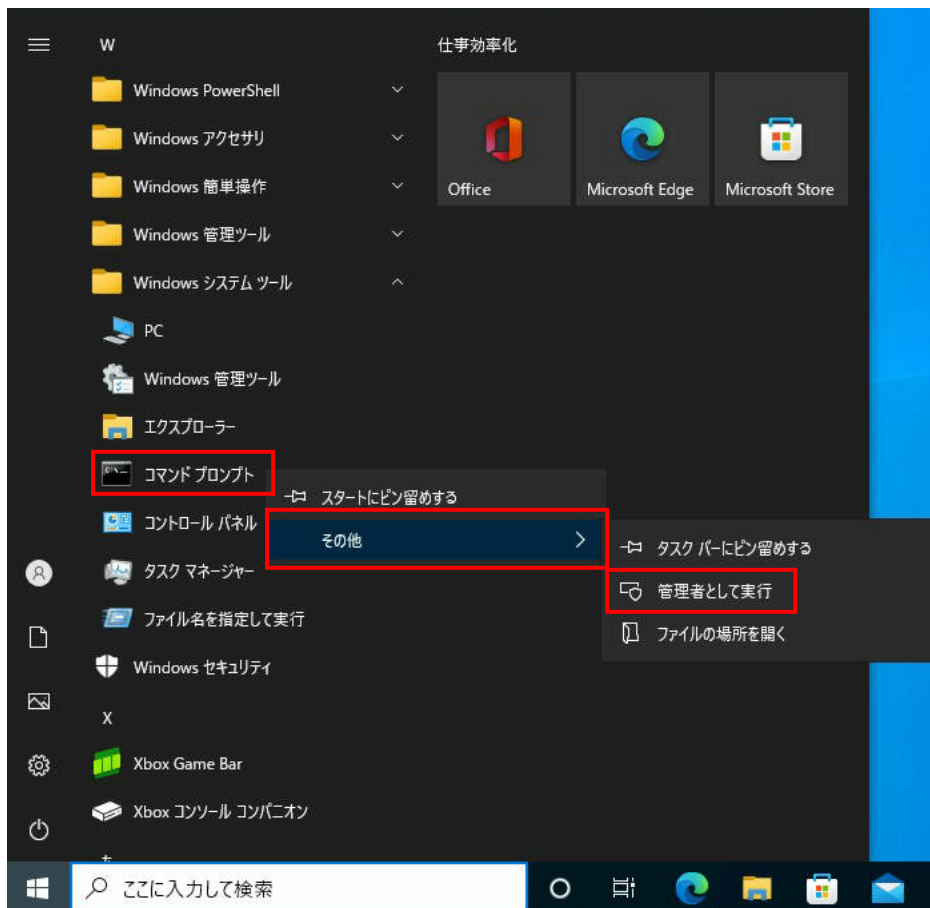
## 3 ディスク情報取得

### ①. 「1 情報取得前準備」の実施

2 ページ目の「1 情報取得前準備」をご参照ください。

### ②. コマンドプロンプトの起動

「Windows システムツール」内にある「コマンドプロンプト」を右クリックし、「その他」から「管理者として実行」を左クリックします。



### ③. ディスク状態情報取得

コマンドプロンプトにて下記コマンドを実行します。

```
chkdsk 確認するドライブ名: > C:¥Users¥ユーザー名¥Desktop¥ログファイル格納フォルダー名¥chkdsk_ドライブ名.txt
```

→「chkdsk\_ドライブ名」という名称のファイルに、ディスク状態情報が格納されます。

例) 確認するドライブ名: C、ユーザー名: owner、

ログファイル格納フォルダー名: owner\_20220101 の場合

```
chkdsk C: > C:¥Users¥owner¥Desktop¥owner_20220101¥chkdsk_C.txt
```



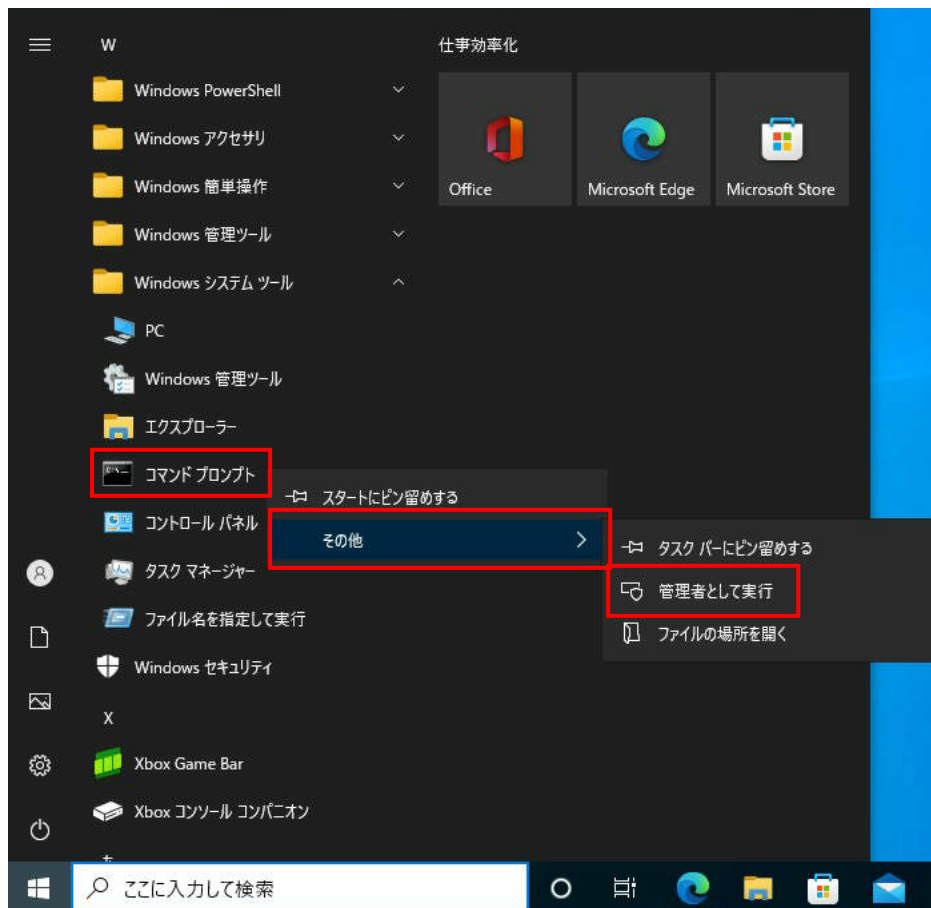
## 4 GPU 情報取得

### ①. 「1 情報取得前準備」の実施

2 ページ目の「1 情報取得前準備」をご参照ください。

### ②. コマンドプロンプトの起動

「Windows システムツール」内にある「コマンドプロンプト」を右クリックし、「その他」から「管理者として実行」を左クリックします。



### ③. GPU 基本情報の取得

コマンドプロンプトにて下記コマンドを実行します。

```
nvidia-smi > C:¥Users¥ユーザー名¥Desktop¥ログファイル格納フォルダー名¥nvidia-smi.txt
```

→「nvidia-smi」という名称のファイルに、GPU 基本情報が格納されます。

### ④. GPU 詳細情報の取得

コマンドプロンプトにて下記コマンドを実行します。

```
nvidia-smi -q > C:¥Users¥ユーザー名¥Desktop¥ログファイル格納フォルダー名¥nvidia-smi-q.txt
```

→「nvidia-smi-q」という名称のファイルに、GPU 詳細情報が格納されます。

## 5 RAID 情報取得

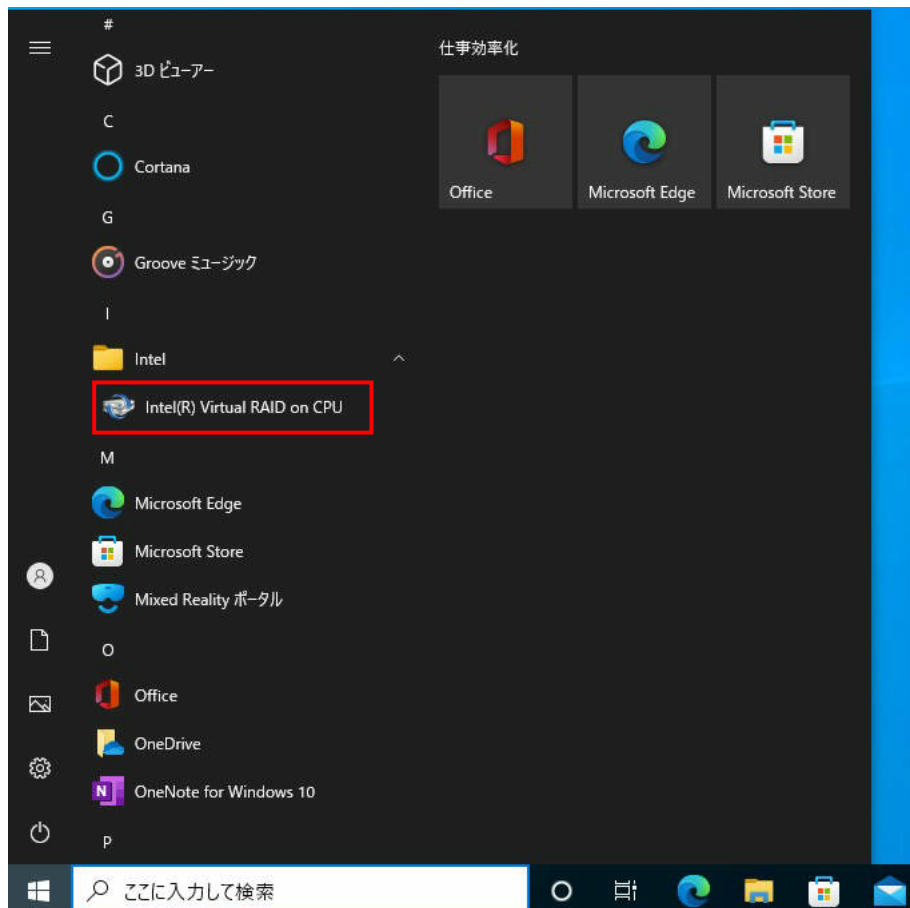
---

### ①. 「1 情報取得前準備」の実施

2 ページ目の「1 情報取得前準備」をご参照ください。

### ②. インテル® Virtual RAID on CPU の起動

1. 「Intel」内にある「Intel(R) Virtual RAID on CPU」を左クリックします。

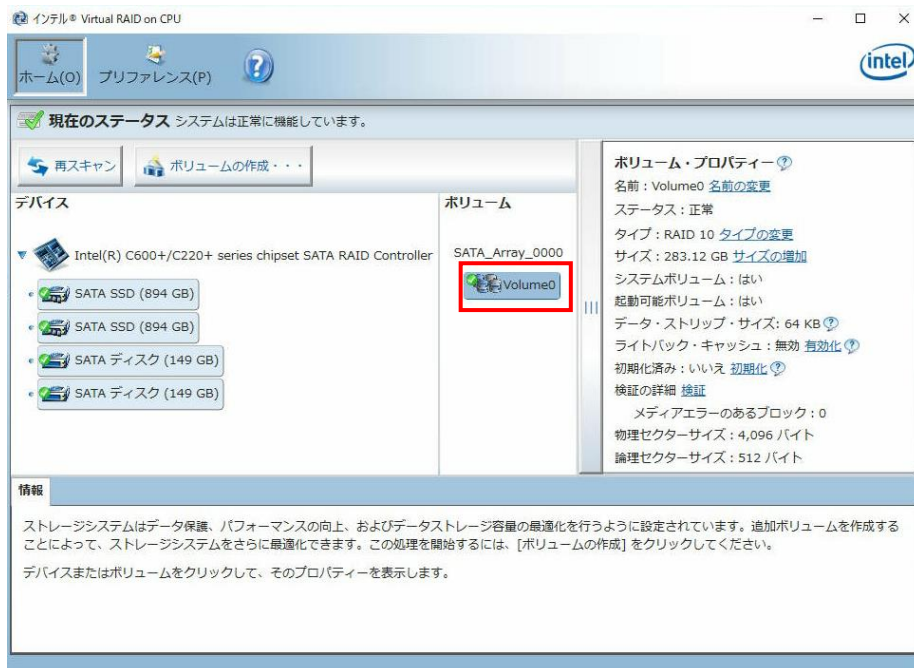


## 2. 「インテル® Virtual RAID on CPU」ウィンドウが開きます。



## ③. RAID 情報取得

### 1. 情報を取得したいボリュームを左クリックします。



2. 「**インテル® Virtual RAID on CPU**」ウィンドウ全体が映るようにスクリーンショットを撮影します。  
スクリーンショットファイル名を「raid」として、手順①にて作成したフォルダーに格納します。

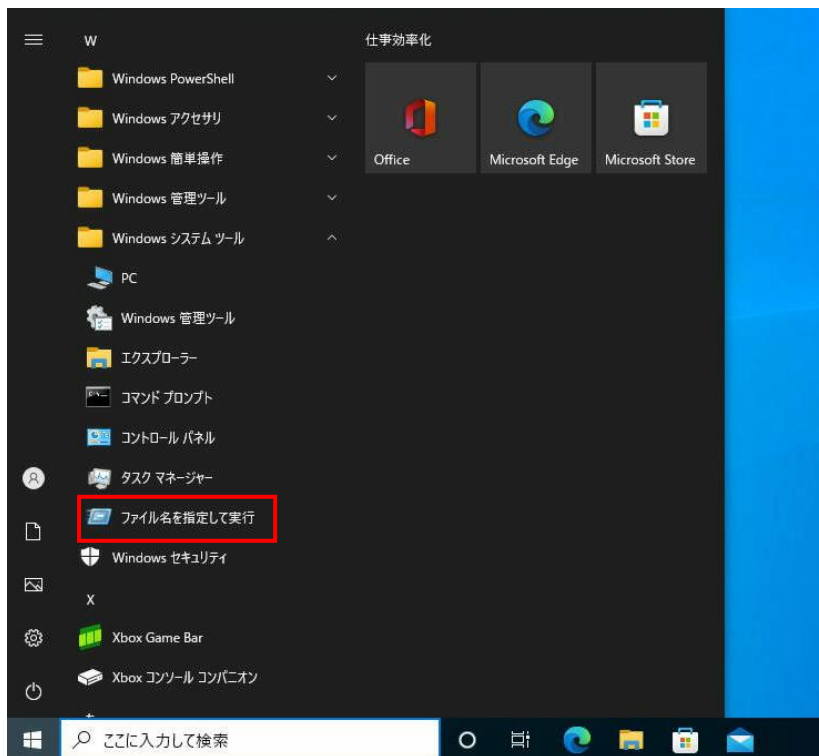
## 6 ログ情報取得

### ①. 「1 情報取得前準備」の実施

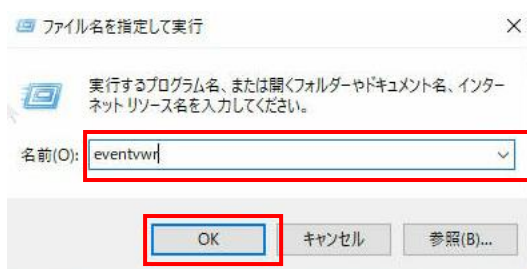
2 ページ目の「1 情報取得前準備」をご参照ください。

### ②. イベントビューアーの起動

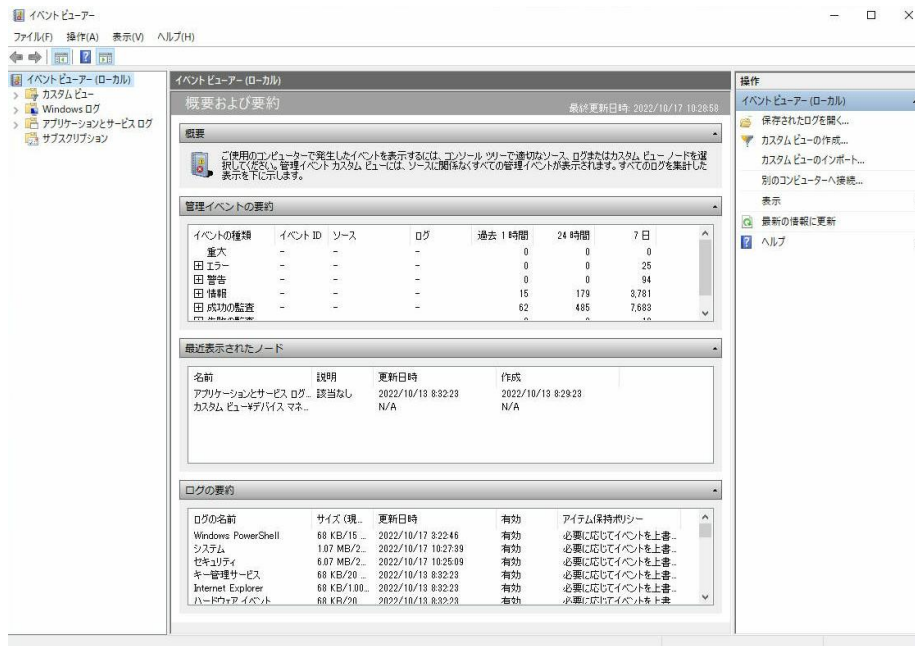
1. 「Windows システムツール」内にある「ファイル名を指定して実行」を左クリックします。



2. 「ファイル名を指定して実行」ウィンドウが開きますので、「eventvwr」と入力して「OK」を左クリックします。



## 3. 「イベントビューアー」ウィンドウが開きます。



### ③. アプリケーションイベントログ情報取得

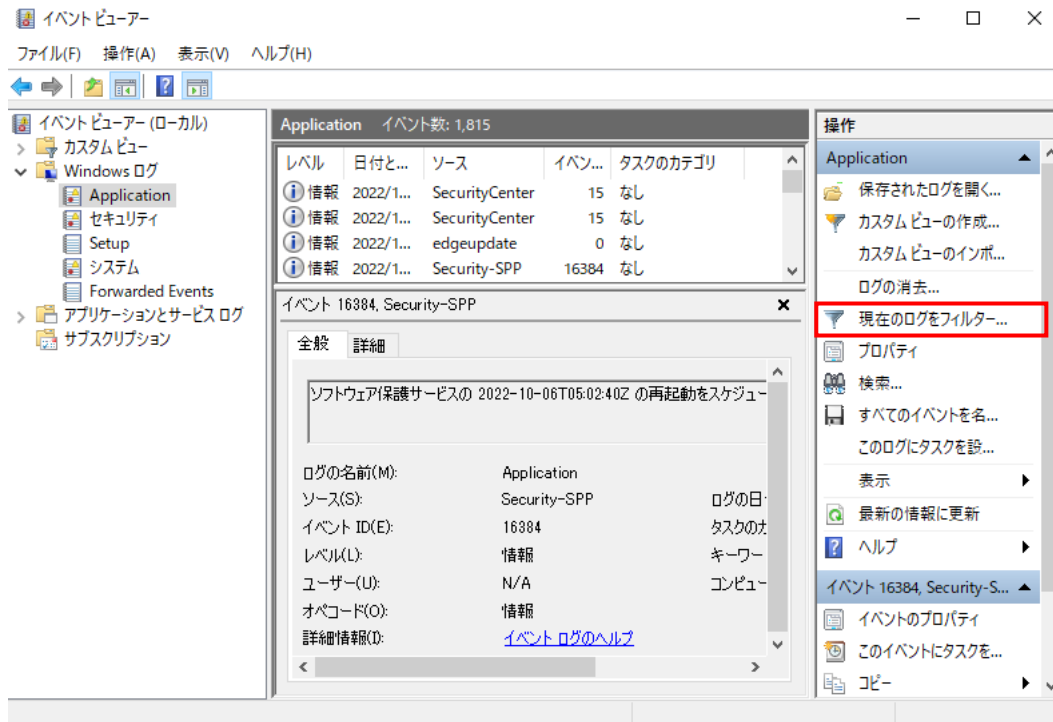
1. 13、14 ページ目の手順①と手順②を実施します。

2. 「Application」を左クリックします。

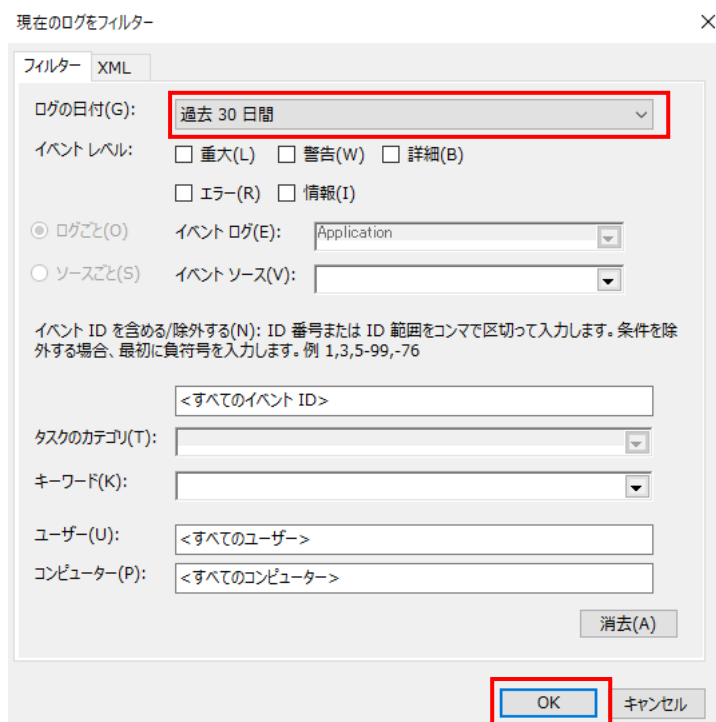




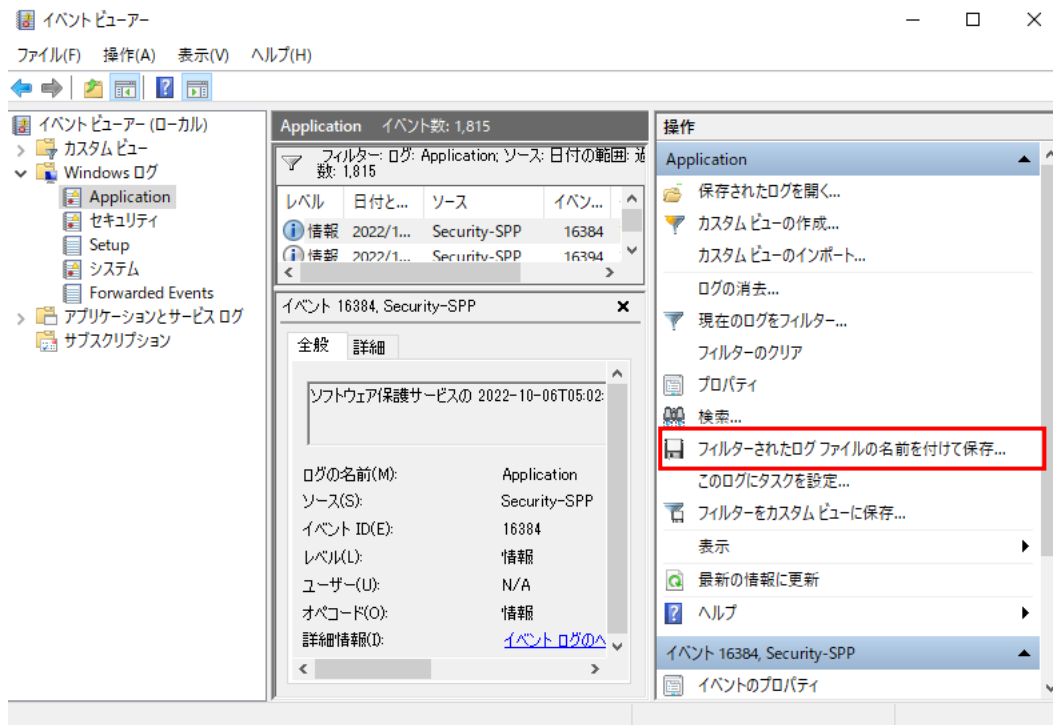
## 3. 「現在のログをフィルター」を左クリックします。



## 4. 「現在のログをフィルター」ウィンドウが開きますので、「ログの日付」を「過去 30 日間」に設定し、「OK」を左クリックします。



5. 「フィルターされたログファイルの名前を付けて保存」を左クリックします。



6. 手順 1 にて作成したフォルダー内に移動し、ファイル名を「app-event」、ファイルの種類を「テキスト」として「保存」を左クリックします。



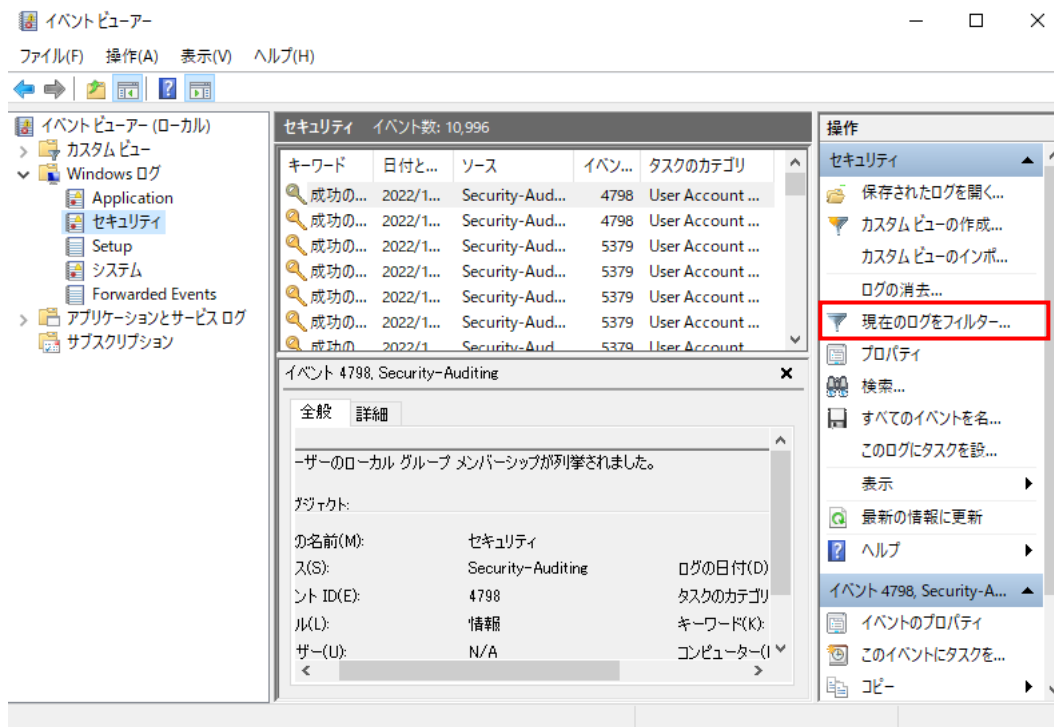
#### ④. セキュリティイベントログ情報取得

1. 13、14 ページ目の手順①と手順②を実施します。

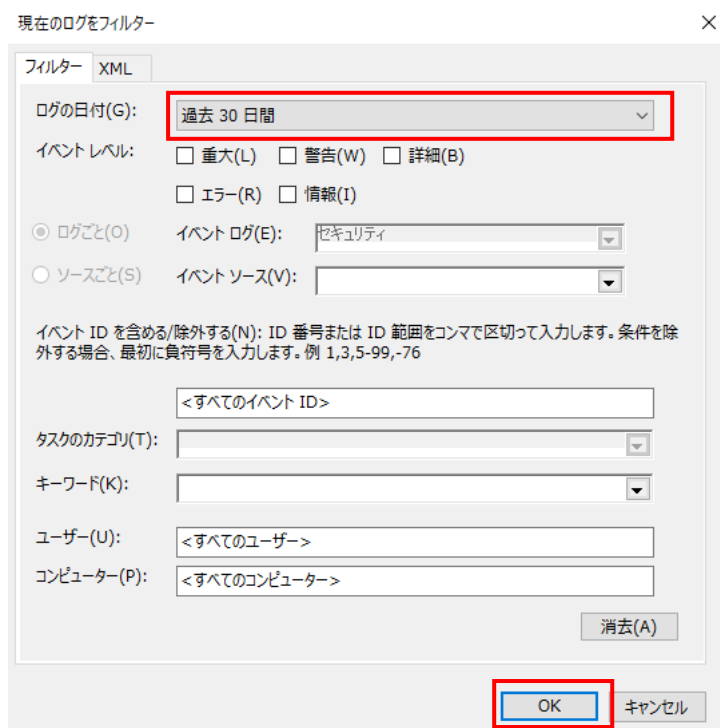
2. 「セキュリティ」を左クリックします。



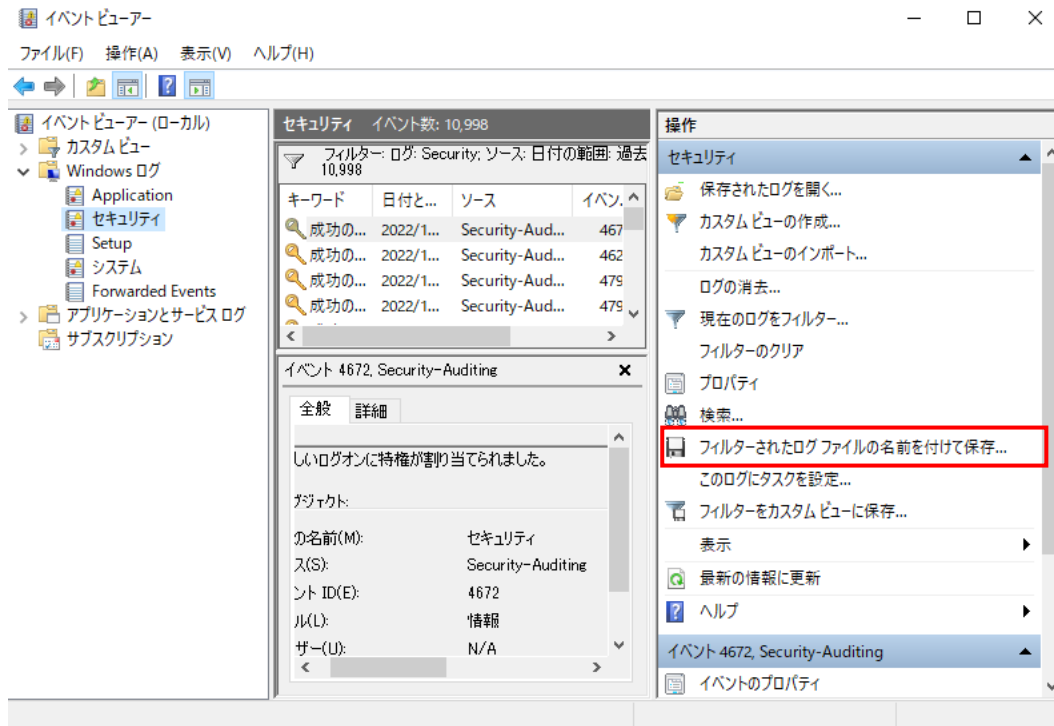
## 3. 「現在のログをフィルター」を左クリックします。



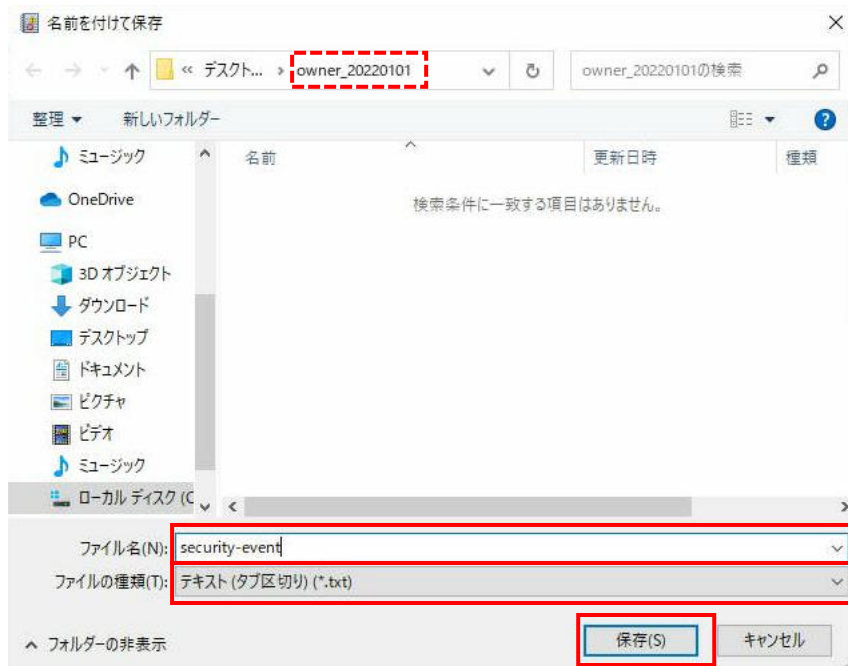
## 4. 「現在のログをフィルター」ウィンドウが開きますので、「ログの日付」を「過去 30 日間」に設定し、「OK」を左クリックします。



## 5. 「フィルターされたログファイルの名前を付けて保存」を左クリックします。



## 6. 手順 1 にて作成したフォルダー内に移動し、ファイル名を「security-event」、ファイルの種類を「テキスト」として「保存」を左クリックします。



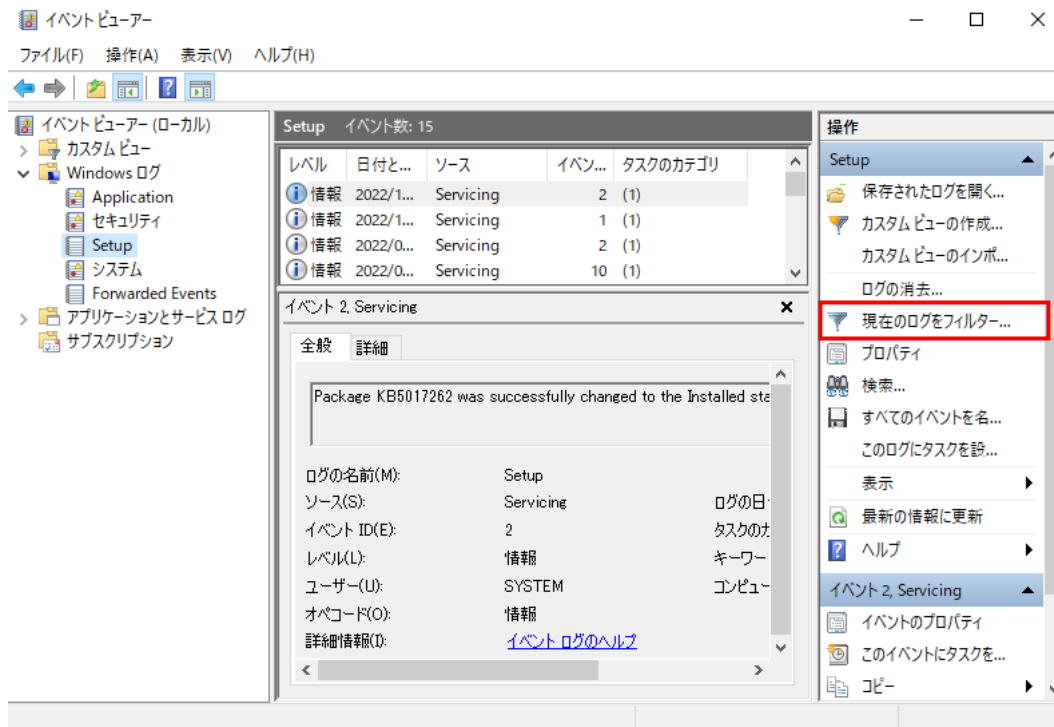
## ⑤. Setup イベント情報取得

1. 13、14 ページ目の手順①と手順②を実施します。

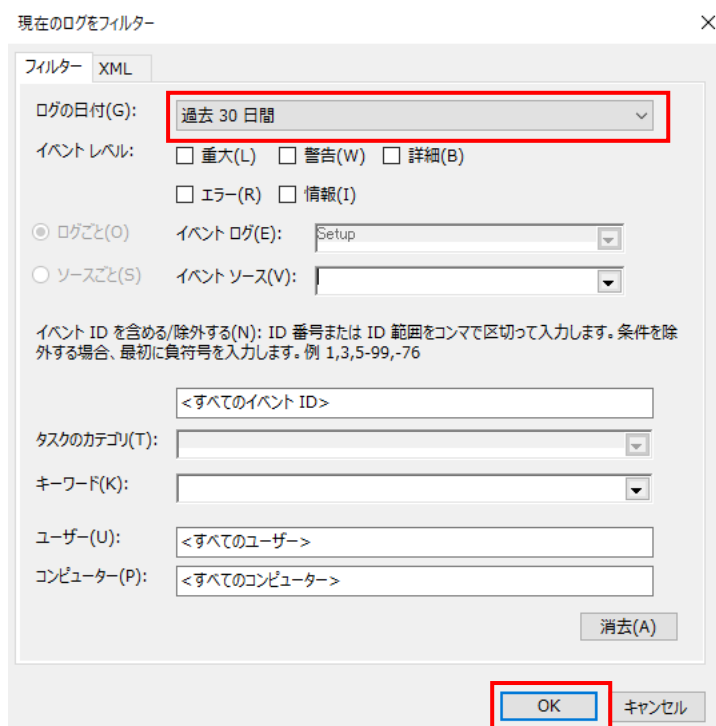
2. 「Setup」を左クリックします。



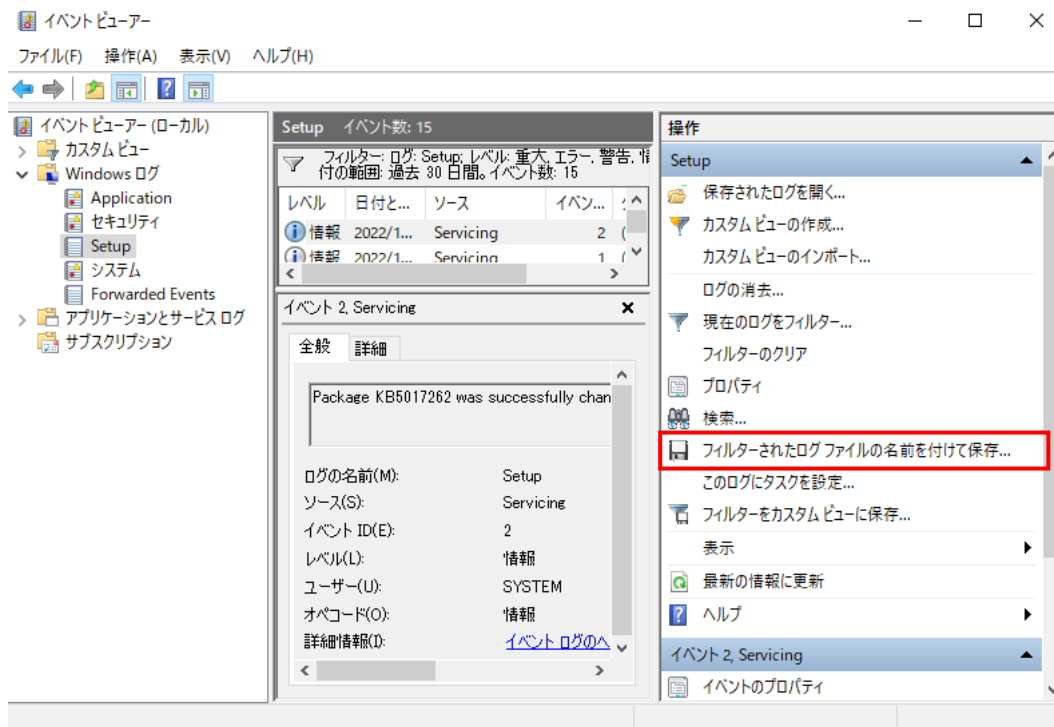
## 3. 「現在のログをフィルター」を左クリックします。



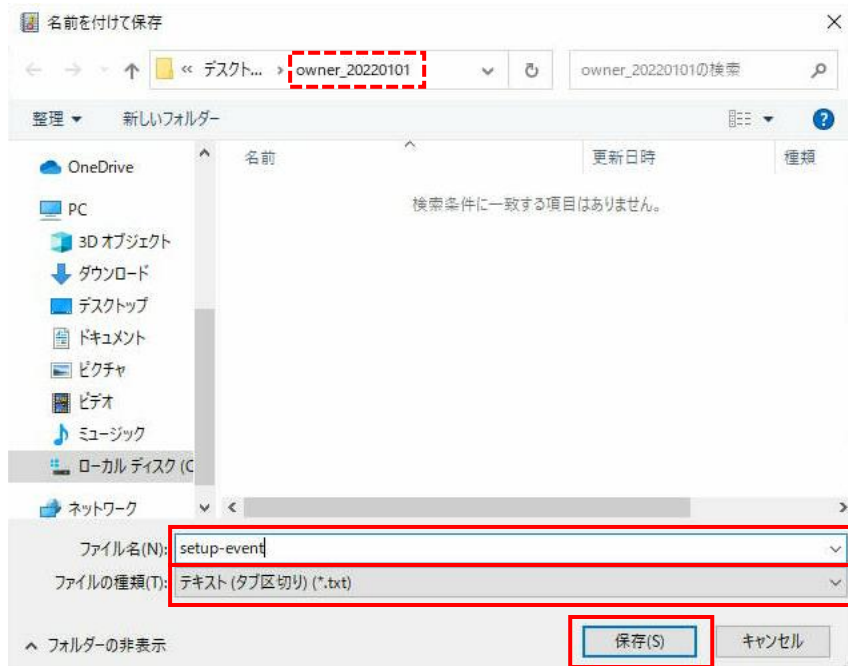
## 4. 「現在のログをフィルター」ウィンドウが開きますので、「ログの日付」を「過去 30 日間」に設定し、「OK」を左クリックします。



## 5. 「フィルターされたログファイルの名前を付けて保存」を左クリックします。



## 6. 手順 1 にて作成したフォルダー内に移動し、ファイル名を「setup-event」、ファイルの種類を「テキスト」として「保存」を左クリックします。





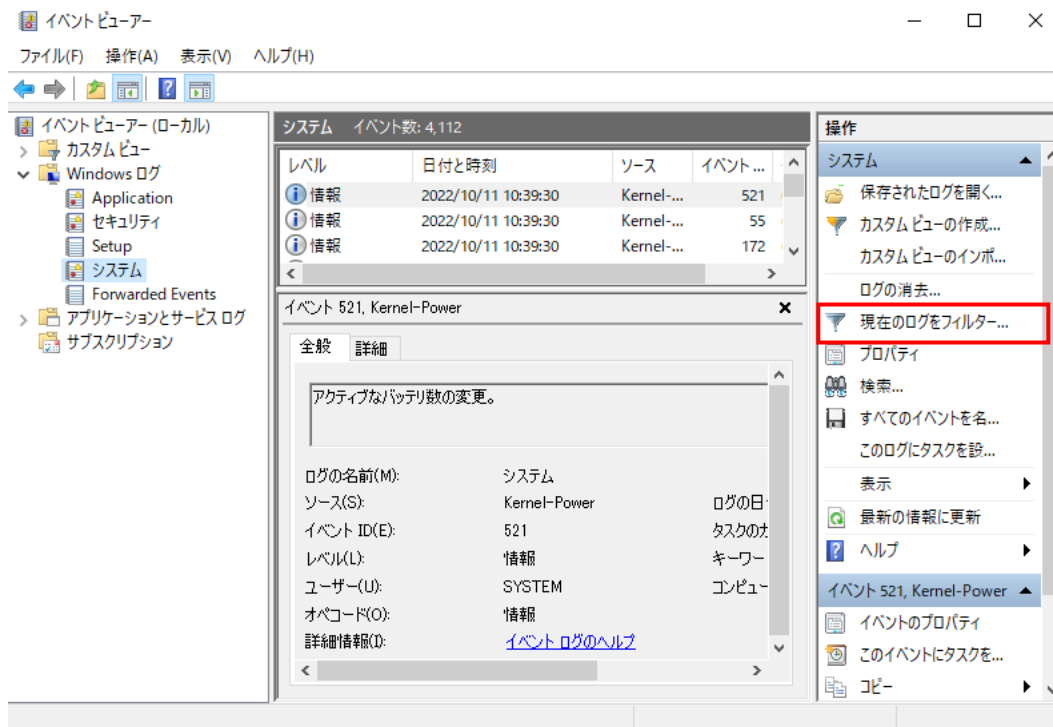
## ⑥. システムイベントログ情報取得

1. 13、14 ページ目の手順①と手順②を実施します。

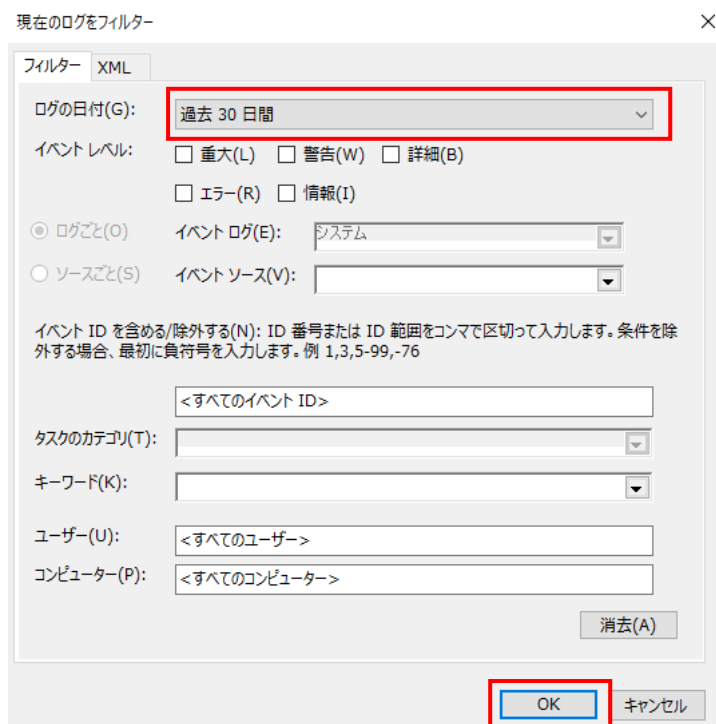
2. 「システム」を左クリックします。



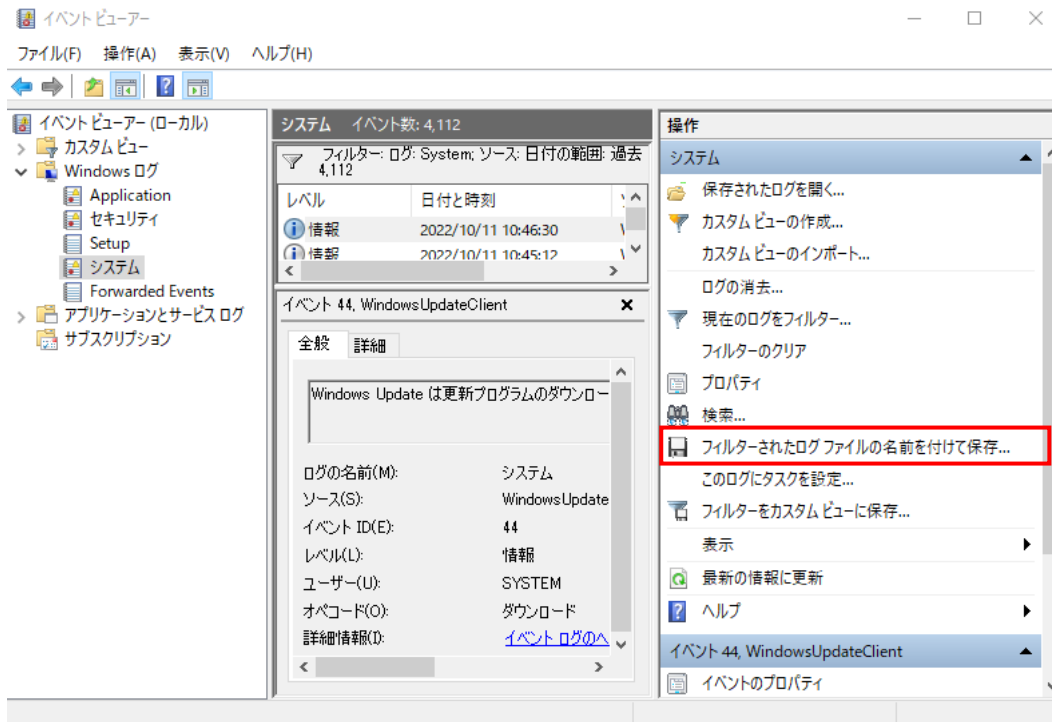
## 3. 「現在のログをフィルター」を左クリックします。



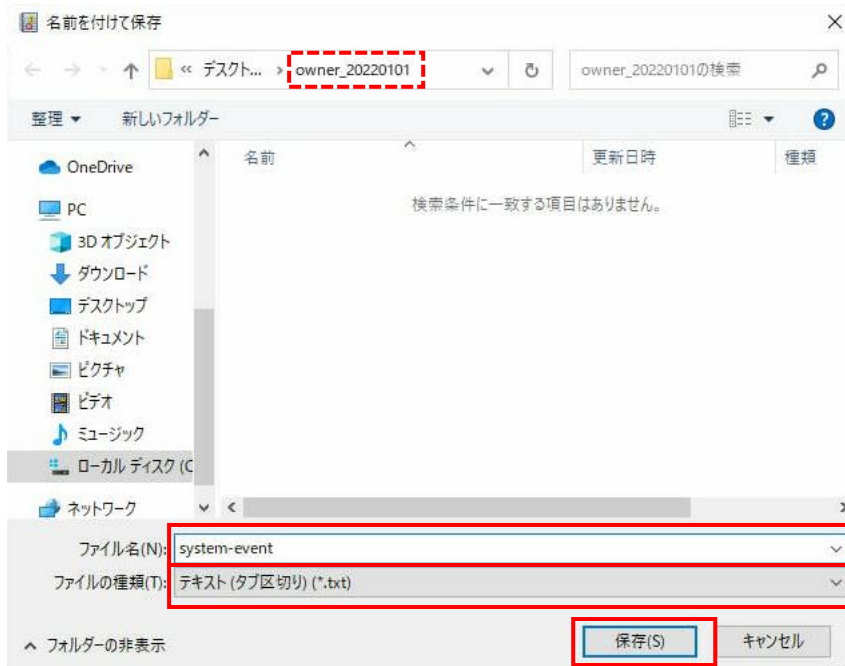
## 4. 「現在のログをフィルター」ウィンドウが開きますので、「ログの日付」を「過去 30 日間」に設定し、「OK」を左クリックします。



## 5. 「フィルターされたログファイルの名前を付けて保存」を左クリックします。



## 6. 手順 1 にて作成したフォルダー内に移動し、ファイル名を「system-event」、ファイルの種類を「テキスト」として「保存」を左クリックします。



## 7 IPMI 情報取得

### ①. 「1 情報取得前準備」の実施

2 ページ目の「1 情報取得前準備」をご参照ください。

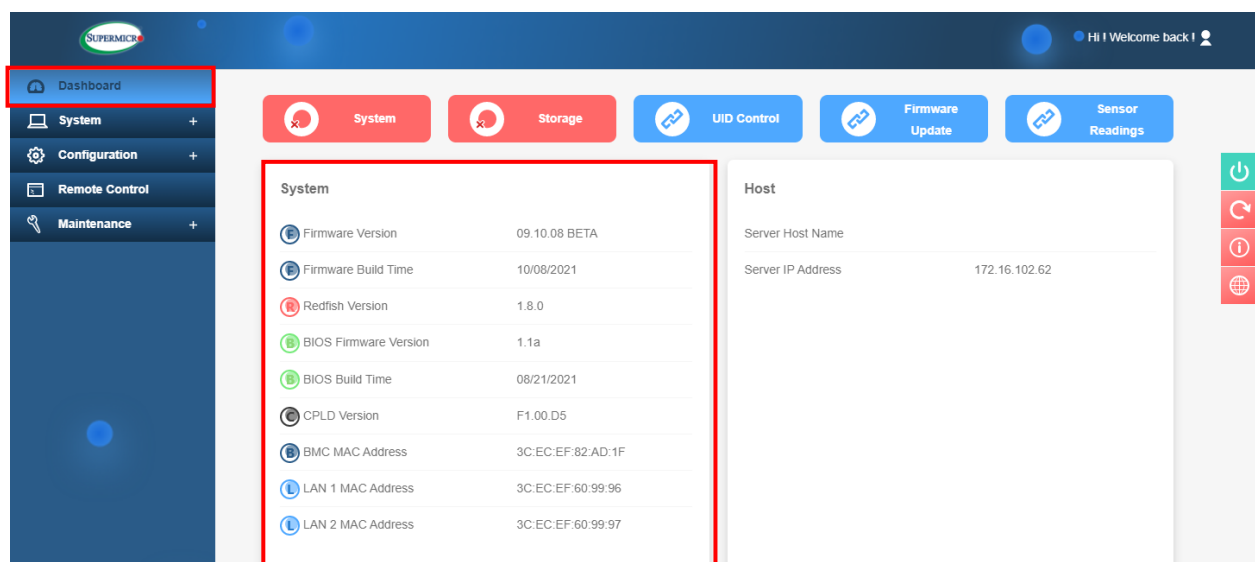
### ②. IPMI へのログイン

web ブラウザから IPMI にログインします。

※IPMI へのログイン方法に関しては、マシン納品時に同梱されている  
「IPMI へのログイン手順書」をご参照ください。  
「IPMI へのログイン手順書」が無い場合は、担当者にご連絡ください。

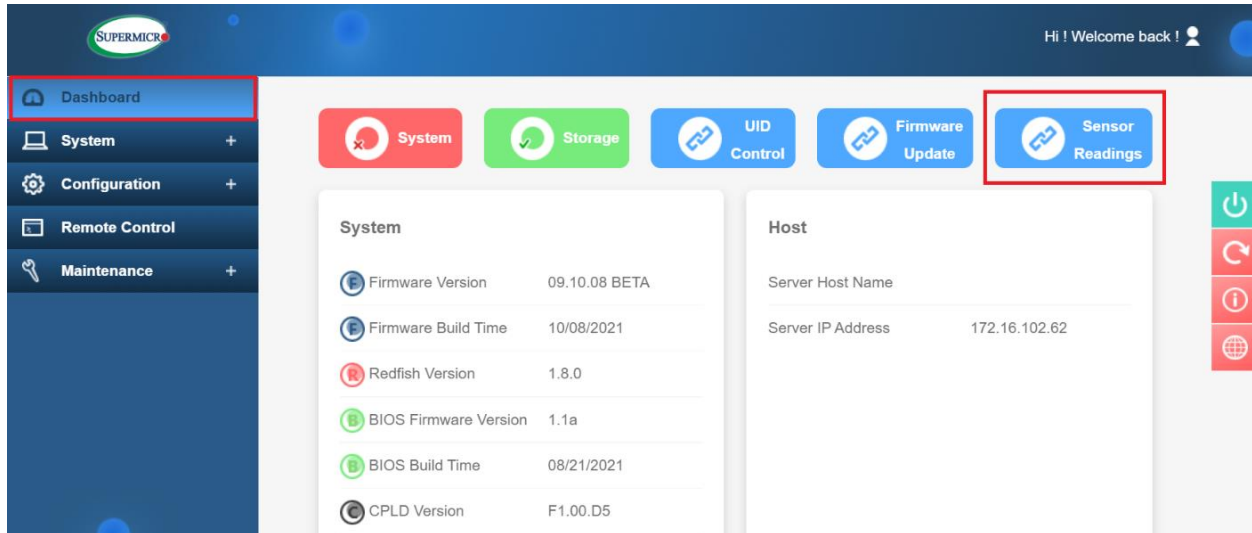
### ③. BMC 基本情報の取得

「Dashboard」内の「System」項目のスクリーンショットを撮影します。  
スクリーンショットファイル名は「ipmi-bmc」として、手順①にて作成したフォルダーに  
格納します。

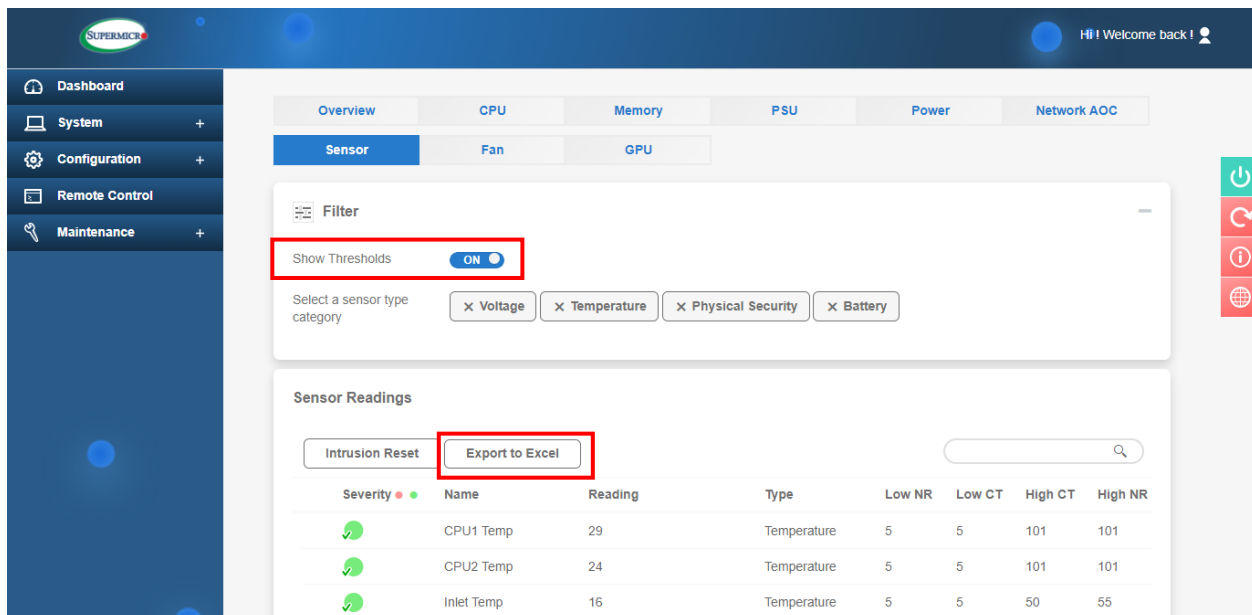


## ④. Sensor Readings 情報の取得

1. 「Dashboard」内の「Sensor Readings」を左クリックします。

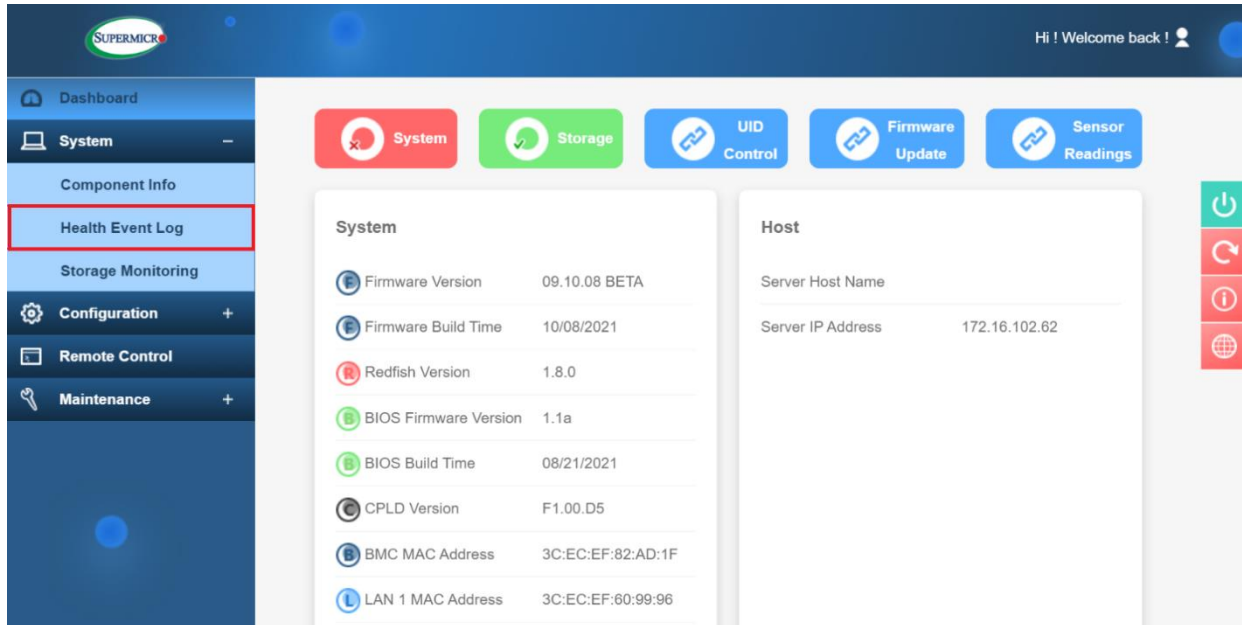


2. 「Show Thresholds」を「ON」にした状態で、「Sensor Readings」項目内の「Export to Excel」を左クリックします。  
Excel ファイル名を「ipmi-sensor」として、手順①にて作成したフォルダーに格納します。

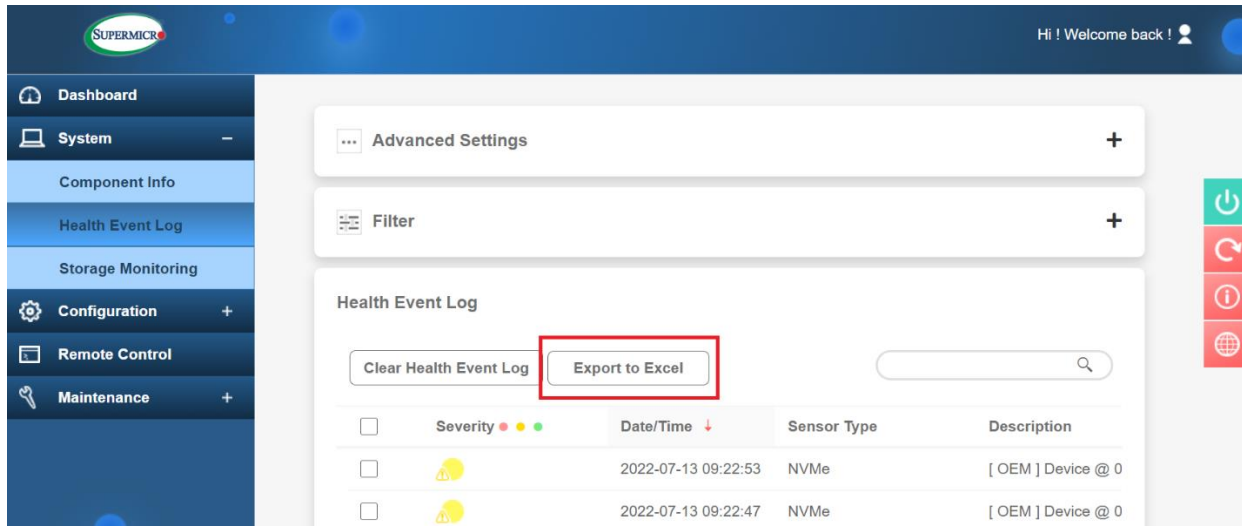


## ⑤. Health Event Log 情報の取得

1. 「System」タブ内の「Health Event Log」を左クリックします。

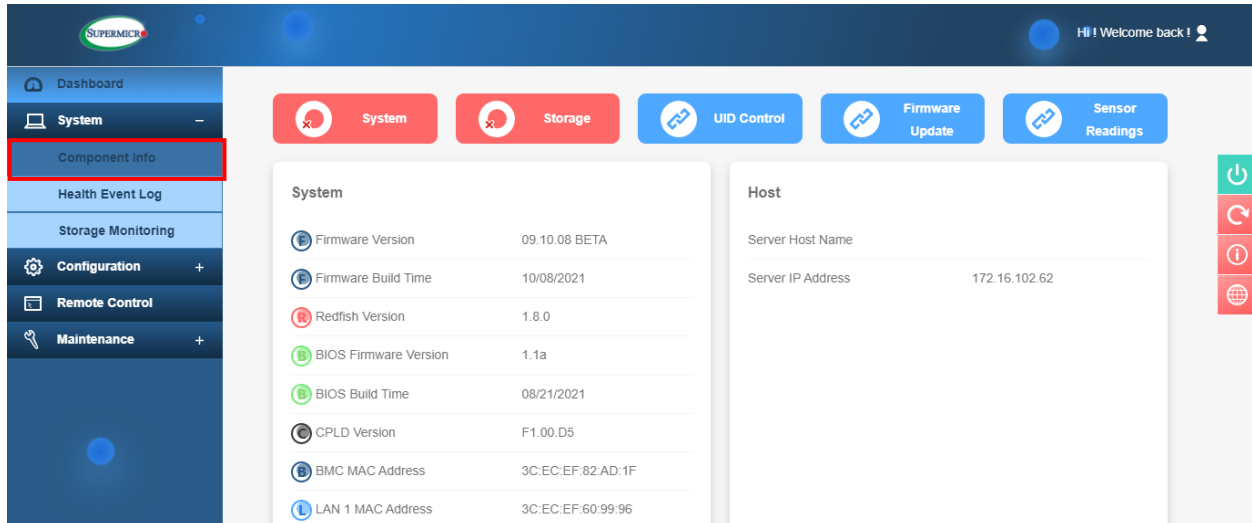


2. 「Export to Excel」を左クリックし、  
Excel ファイル名を「ipmi-event」として、手順①にて作成したフォルダーに格納します。



## ⑥. FRU 情報の取得

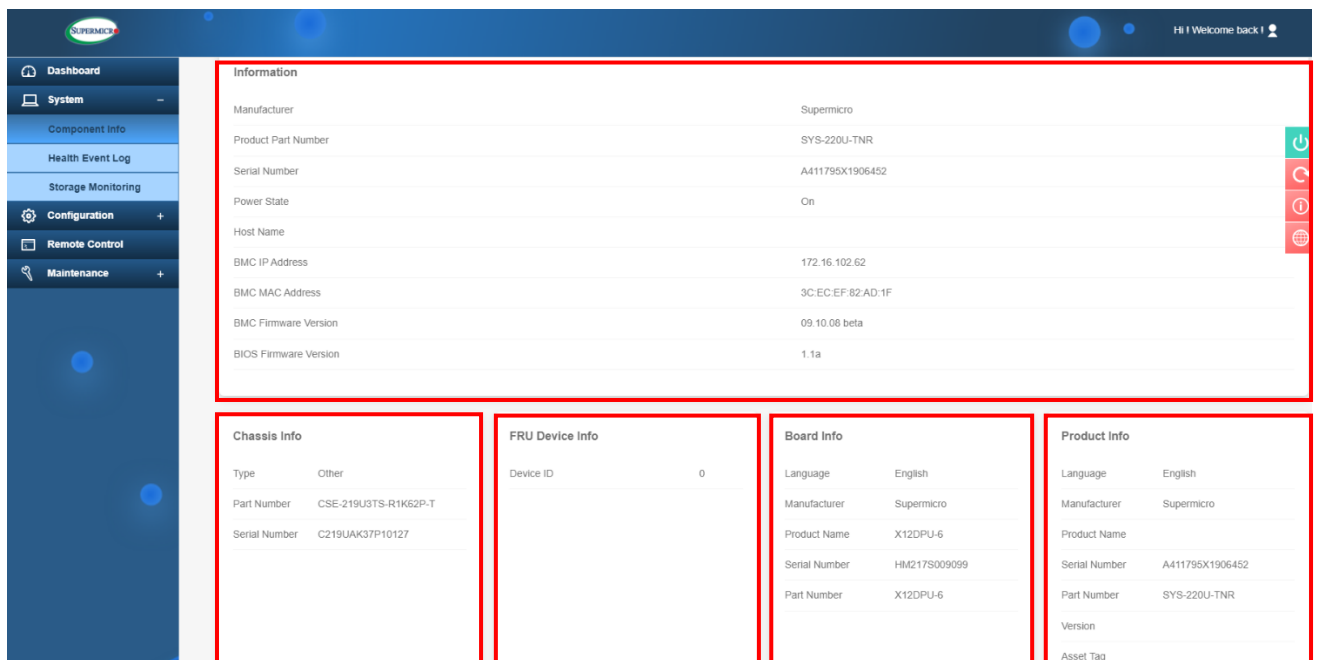
1. 「System」タブ内の「Component Info」を左クリックします。



2. 「Information」、「Chassis Info」、「FRU Device Info」、「Board Info」、「Product Info」項目のスクリーンショットを撮影します。

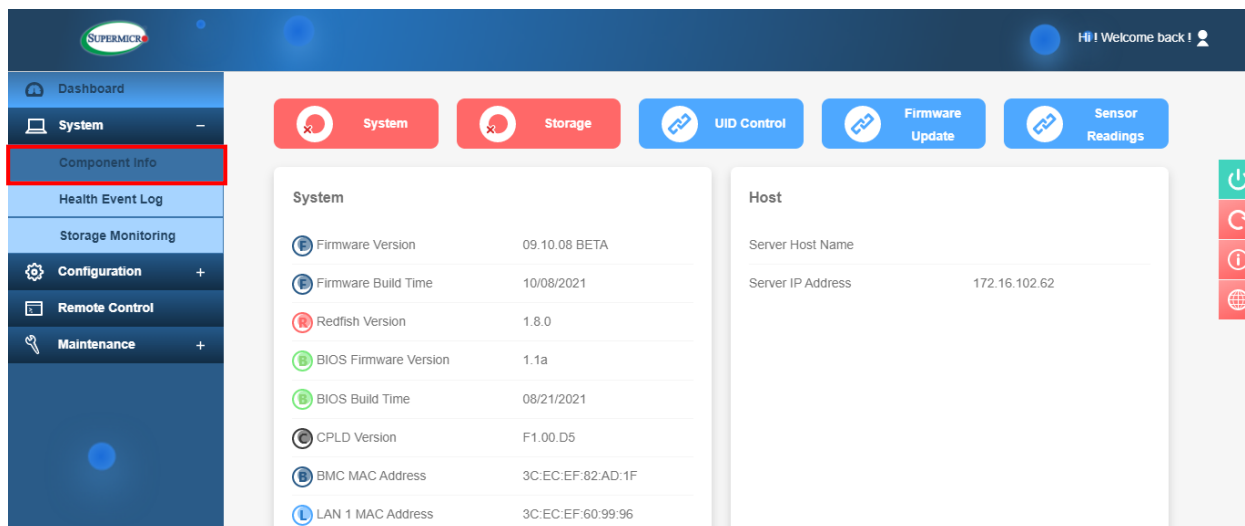
スクリーンショットファイル名は「ipmi-fru」として、手順①にて作成したフォルダーに格納します。

※1 画面に入りきらない場合には、分割して頂いて構いません。

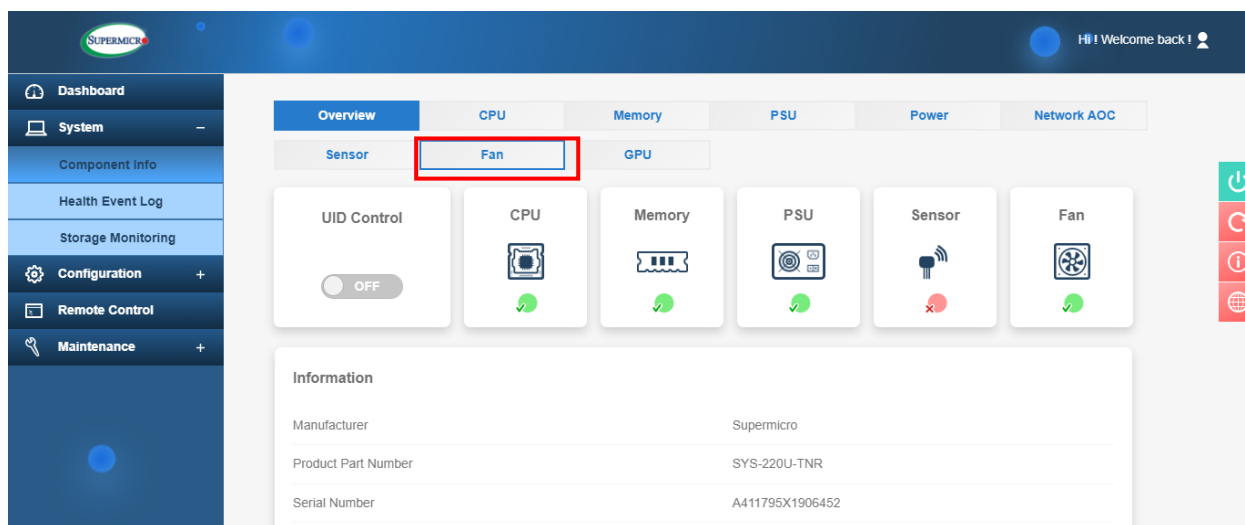


## ⑦. Fan Mode 情報の取得

1. 「System」タブ内の「Component Info」を左クリックします。



2. 「Fan」を左クリックします。





3. 「Advanced Settings」、「Fan」項目のスクリーンショットを撮影します。  
スクリーンショットファイル名は「ipmi-fanmode」として、手順①にて作成したフォルダーに格納します。  
※1 画面に入りきらない場合には、分割して頂いて構いません。

